

吉野川の渇水に対する対応

1. 河川とダムの状況

8月18日午前9時現在、早明浦ダムの貯水率は2.6%（別紙：ダム貯水図）

第4次取水制限（8月11日以降）の吉野川・池田地点の確保流量は、48.331m³/s

8月18日の吉野川・西条大橋地点の河川流況は、概ね39 m³/s程度

2. 渇水調整の状況

8月11日より、第4次取水制限が実施されている。（別紙、吉野川関係取水制限）

早明浦ダムの新規水利に対して75%の制限

香川用水（水道用水、農業用水、工業用水） 14.480 m³/s ⇒ 3.620 m³/s

徳島用水（水道用水、農業用水、工業用水） 6.844 m³/s ⇒ 1.711 m³/s

不特定補給を含めて、池田地点の確保流量 48.331 m³/s

3. 早明浦ダム貯水量の見込み

このまま、降雨が無いと想定した場合、

8月19～20日には、発電専用量を除く利水容量がゼロとなる見込み

4. 早明浦ダムの利水容量枯渇後の措置

① 発電専容量の水道用水への利用

17日の吉野川水系水利用連絡協議会において、早明浦ダムの発電専容量から、水道用水として、下記の緊急放流を行う旨決定。この措置は電源開発及び四国電力の協力を得て行われる。

第4次取水制限における水道用水の供給量を勘案し、断水回避を目処に設定

徳島用水： 1.85 m³/s 香川用水： 1.81 m³/s 合計；3.66 m³/s

現在、発電専容量は、985万 m³有り、概ね1ヶ月の補給が可能と見込まれる。

緊急放流は、早明浦ダムの利水容量がゼロになり、池田ダム地点から第4次取水制限の流量が確保できなくなった時点で実施する。

なお、早明浦ダムの利水容量が枯渇した場合、吉野川からの農業用水及び工業用水の取水が厳しくなることから、四国電力の協力により、大橋ダム及び穴内川ダムの発電用水の緊急放流が実施される。

② 河川の維持流量

吉野川の維持流量（河川環境の保全等のため必要な流量）は、吉野川本川で 13 m³/s 早明浦ダムの枯渇が想定される 8 月 20 日前後の自然流況は、概ね 12m³/s 程度と想定される。従って、早明浦ダムが枯渇した場合、全く取水できない状況となる。このため、四国地方整備局は、サツキマス等魚類の移動、水質への影響を最小限に抑えるため、緊急避難的に異常渇水時の維持流量を約 7m³/s とし、それを上回る水量については、市民生活や営農に重大な支障が生じないように緊急取水を認めることとした。

異常渇水時の維持流量が確保されているかどうかは、池田、瀬詰、西条大橋、第十樋門の流量を観測することで把握できる。これらの観測データは公表する予定。

5. 給水支援・節水対策について

四国地方整備局は、以下の対策を実施している。

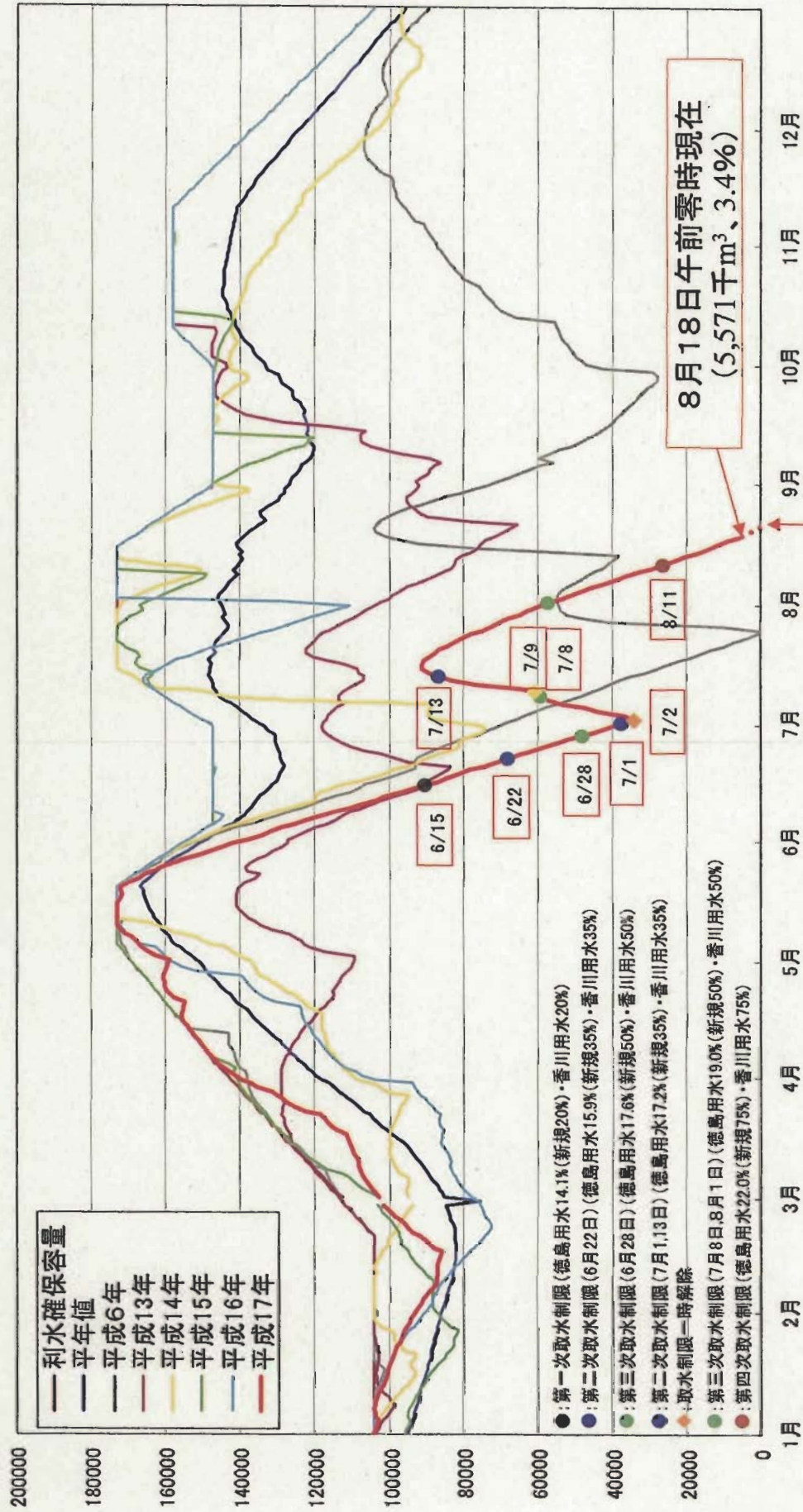
- ・ 地方自治体の給水活動を支援するため、四国地方整備局保有の散水車を配水車として使用できるよう消毒を行い、待機している。（12 台）
- ・ 節水を呼びかける広報
 - パトロールカー、庁舎たれ幕、ダムの電光掲示板による節水の呼びかけ
 - 道の駅等において節水ポスターの掲示
- ・ 整備局が行う節水
 - 街路樹への散水に処理水を活用
 - 庁舎、洗車、工事請負業者への協力指示など節水の徹底

別紙：全国の渇水の渇水状況

吉野川水系 早明浦ダム貯水容量図

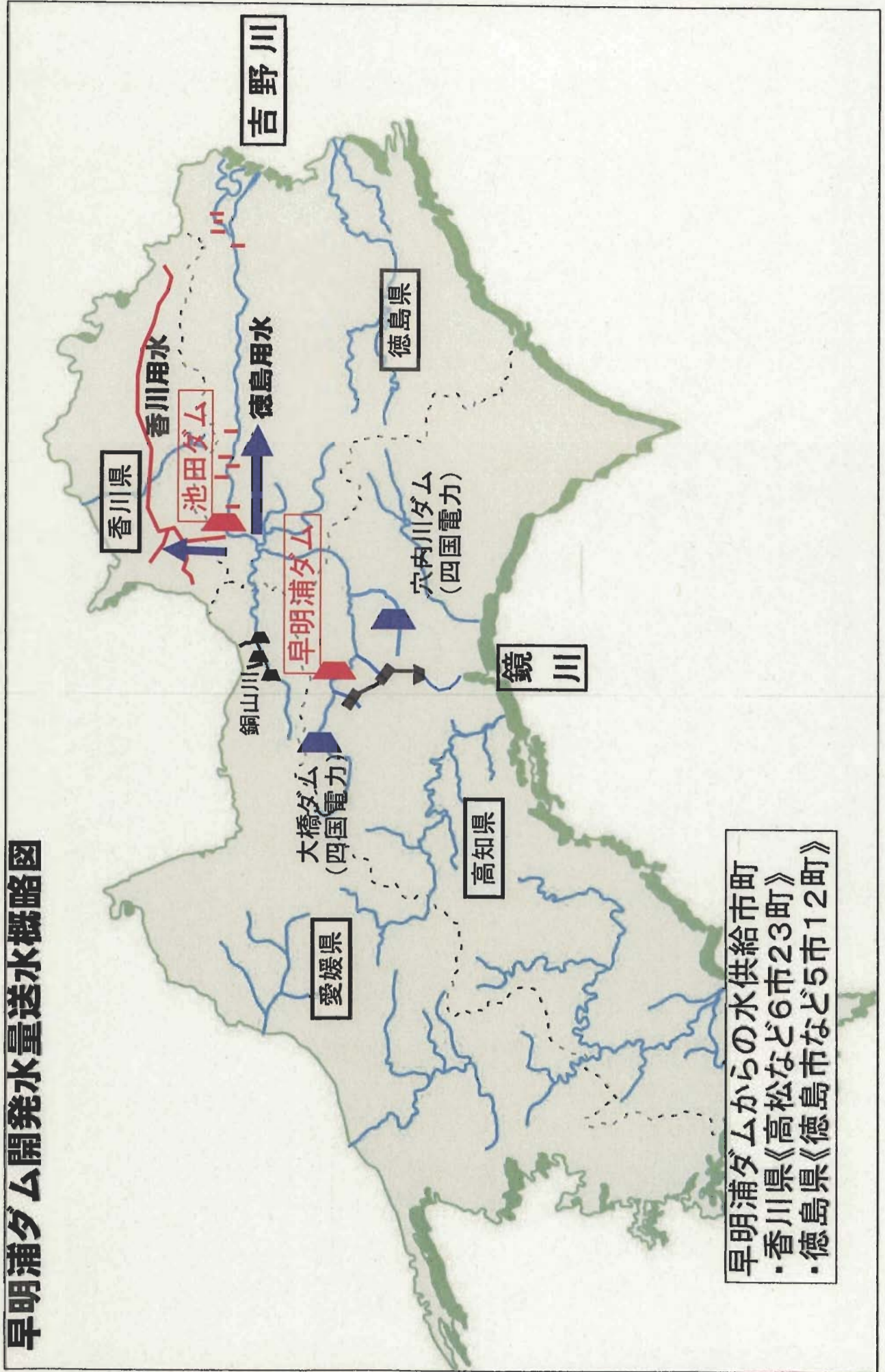
8月18日午前零時現在

(千m³)



8月19日~20日頃にゼロとなる見込み

早明浦ダム開発水量送水概略図



早明浦ダムからの水供給市町
 ・香川県《高松など6市23町》
 ・徳島県《徳島市など5市12町》

吉野川関係の取水制限

18日午前0時現在

河川 対象用水等	取水制限率			貯水施設	貯水率	平年比
	上水	工水	農水			
徳島用水	供給量新規75%削減(全体:22%)			早明浦ダム	3.4%	4.1%
香川用水	供給量75%削減					
銅山川	5%	30%	自主節水	富郷、柳瀬、新宮	38.5%	40.7%
高知分水(鏡川)	50.4%			鏡ダム	48.7%	79.6%

全国の渇水状況

2005/8/18現在

地方	水系名	取水制限開始日	現在の制限開始日	取水制限率			関運施設	貯水率		8月の累加雨量(mm)	渇水の影響を受ける主な地域	
				上水	工水	農水		前日比	平年比			
中部	宮川	5/18	6/29	10%	-	45%	宮川ダム	69.2%	↓0.8	40	三重県伊勢市など	
	豊川	6/15	8/11	20%	20%	20%	宇連・大島ダム 水機構	36.4%	↓0.4	73	愛知県豊橋市など	
	木曾川	5/24	8/13	10%	20%	20%	牧尾ダム 水機構	35.6%	↓1.0	78	岐阜県多治見市など	
	矢作川	6/3	8/9	10%	30%	20%	矢作ダム 直轄	51.2%	↓0.2	113	愛知県豊田市、岡崎市など	
近畿	加古川	6/25	7/1	一時解除			加古川大堰 直轄	100.0%	↑0.5	35	兵庫県加古川市、高砂市など	
四国	紀の川	6/27	6/27	10%	10%	30%	上流3ダム 農林・直轄	66.7%	↑0.6	43	和歌山県和歌山市、奈良県五條市など	
	吉野川	5/27	8/16	5%	30%	-	上流3ダム 水機構・直轄	38.5%	↓0.6	46	愛媛県四国中央市	
	(香野川)	徳島県	6/15	8/11	供給量22%削減(新規分75%削減)			早明浦ダム 水機構	3.4%	↓1.3	38	徳島県徳島市など
					供給量75%削減							
那賀川	4/26	8/10	-	40%	40%	長安ロダム 徳島県	15.2%	↓0.5	18	徳島県阿南市、小松島市など		
仁淀川	6/21	8/11	30%	-	30%	大渡ダム 直轄	62.2%	↓4.0	30	高知県高知市など		
物部川	6/24	8/12	-	-	20%	永瀬ダム 高知県	32.4%	↓2.0	5	高知県南国市など		

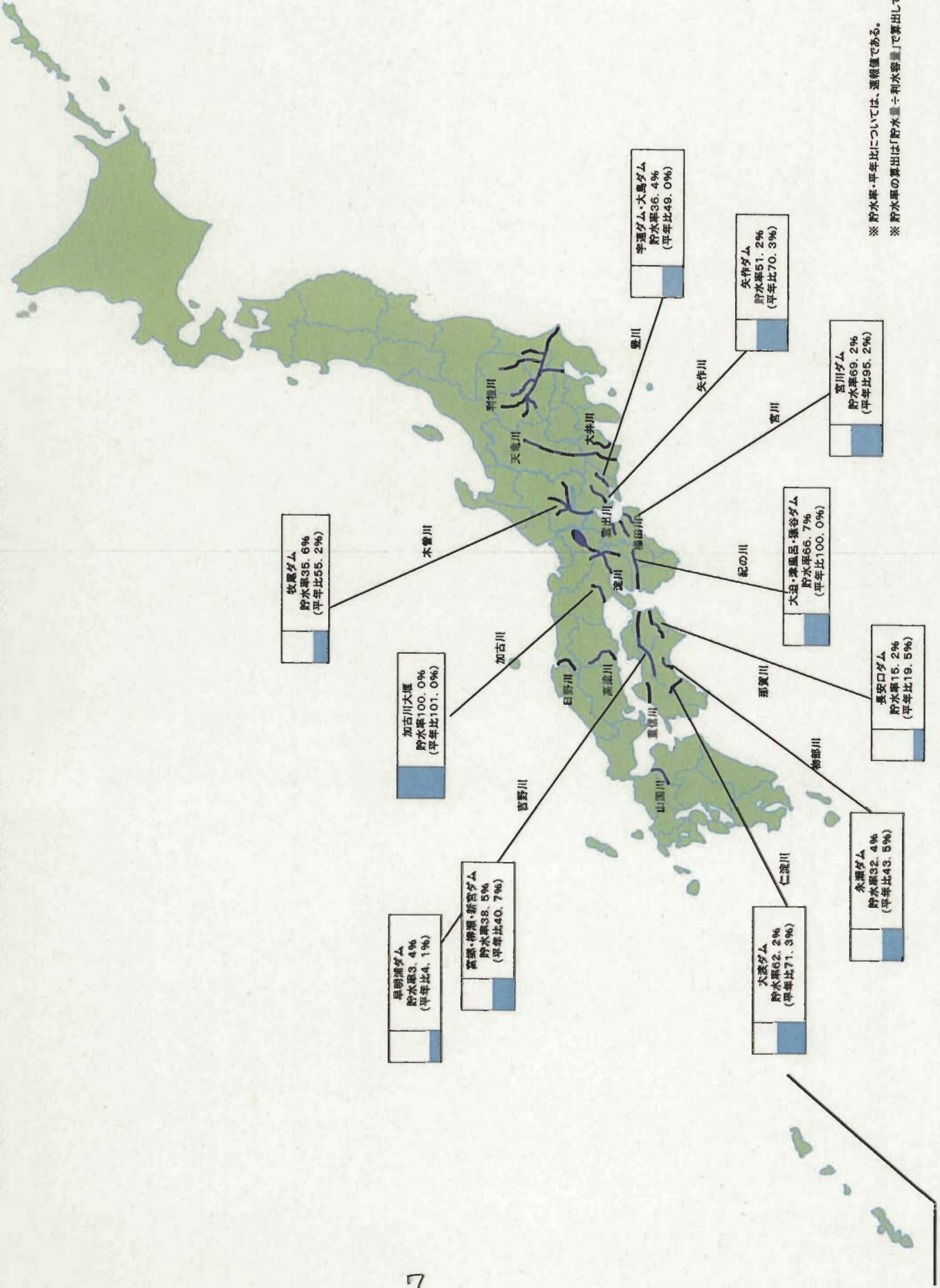
※ 貯水率は「貯水量÷和水量」で算出

※ 紀の川の上流3ダムは、藤谷ダム(直轄)・大迫ダム・津原呂ダム(農林)

※ 岡山川の上流3ダムは、重瀬ダム(水機構)・柳瀬ダム(直轄)・新宮ダム(水機構)

【平成17年 取水制限に係るダムの貯水状況】

8月18日現在



※ 貯水率・平年比については、通報値である。
 ※ 貯水率の算出は「貯水量÷利水容量」で算出している。

平成17年度の渇水の状況

平成17年度に取水制限を実施した水系（17年8月18日現在）

- 4月～6月の少雨により、西日本から東海地方にかけて渇水が拡大
6月30日には、20の一級水系で取水制限を実施
- 8月17日現在、一級水系109のうち、9水系で取水制限を実施中

